

●まちづくりドラフト会議について

Q.

新発田市の中高生、学生が、まちづくりのアイデアを考え、発表する、まちづくりドラフト会議。若者に地域づくりへ関心を持ってもらう良いイベントと思い、注目していましたが、今年も所用があり行けませんでした。

そこで、発表された内容が何処かで見れないかと探していましたが、少なくともインターネット上では、各団体の参加報告や報道でタイトルが映った画像があるくらいで、どんな内容か、掲載されているところは探せませんでした。

せっかく、予算を掛けて開催しているのですから、当日、参加できなかった市民にも発表内容の概要や資料を知ることができるようにしてほしいです。

このままでは、発表された内容で、実現に向けて何か協力したい人がいるかもしれないのに、開催当日は行けなかった人や、このイベントに関心のなかった人には、知ることもできません。

広く公開することで、余計な批判が寄せられる恐れがあるかもしれません。しかし、それを恐れていては、発表がゴールのおためごかしと言わざる得ません。

発表者のプライバシーの問題もあるので、難しいのは分かりますが、何かしらの形で、まちづくりドラフト会議でのアイデアが、後から知ることができる機会を設けてほしいです。よろしくお願いします。

(令和8年6月受付)

A.

まちづくりドラフト会議 for Youth 事業は、未来を担う若者が地域について学び、課題に取り組むことにより、プレゼンテーション能力やデザインシンキング能力を身に付ける機会を提供するとともに、ふるさとに対する愛着心の醸成を図る取組であり、いただいた提案は、行政又は連携企業において事業化へつなげてまいりました。

当事業の公開につきまして、これまでは、参画する高校・大学等の意向により、広く公開されることによる生徒・学生の心理的ハードルへの考慮や各校の情報発信に対する方針を踏まえて、当市からの公開は行わず、メディアでの発信を含め、各校の判断に委ねてきたところです。

しかしながら、御指摘のとおり、資料の公開を通じて、若者の提案を地域で共有することにより、会場にお越しになる方以外との連携にもつながる可能性を秘めていると考えております。

このことを踏まえ、担当課には、改めて、発表資料の公開に向けて、学校側と調整を進めるように指示をしたところであります。

(令和8年6月29日回答)

※上記の回答内容はすべて回答日時点のものであり、現在とは異なる場合があります。